

～節電必須の夏！省エネルギーフォームを実施したいとの回答が5割弱～
自宅の省エネルギーフォームに関する調査結果報告書

株式会社LIXIL住宅研究所では、全国(沖縄を除く)の一戸建てにお住まいの既婚の男女を対象に、住まいの省エネルギーフォームに関する調査を実施しましたのでご報告します。なお、調査対象者は、事前に当社で調査し、今年の夏、自宅での節電に取り組もうと思っている661名となります。

有効回答:661、調査時期:2022年6月27日から6月30日です。

■調査結果について

当社では、今年の夏、自宅での節電に取り組もうと思っている方を対象に省エネルギーフォームに関する調査を実施しました。その結果、住まいの省エネルギーフォームに補助金があることを知っている方は、約3割にとどまっており、認知度が低いことが判明しました。

今後、節電・節水対策のため、現在の住まいの省エネルギーフォームを実施したいとの回答が5割弱となり、実施してみたい省エネルギーフォームは、断熱性の高い窓の採用=48.8%、建物全体の断熱性能の向上=38.3%が上位となっています。実際に自宅の省エネルギーフォームを行う場合の費用は、100万円以下=38.7%、200万円程度=24.2%が上位となっています。

自宅を省エネルギーフォームする場合の課題としては、費用感がわからない=54.3%、補助金などがどこまでもらえるのかわからない=47.9%、自宅の光熱費や水道代などがどこまで安くなるのかわからない=44.2%などになっており、リフォーム費用と補助金、リフォーム実施後の具体的なコストやメリットをわかりやすくすることが、需要拡大に結びつくと思われます。

■調査結果の要約

- 住まいの省エネルギーフォームに補助金があることを知っている方=30.6% ▶ 65.5%が知らないと回答
- 今後、節電・節水対策のため、現在のお住まいの省エネルギーフォームを実施したい=49.4%
▶ ぜひ実施したい=13.5%、できれば実施したい=35.9%
- 自宅で実施してみたい省エネルギーフォーム BEST5 ※以下は、現在のお住まいの省エネルギーフォームを実施したい方が回答

断熱性の高い窓の採用	48.8%
建物全体の断熱性能の向上	38.3%
節水トイレの採用	38.0%
家庭用蓄電池の採用	36.2%
節水水栓の採用	33.4%

- 実際に自宅の省エネルギーフォームを行う場合の費用

100万円以下	38.7%
200万円程度	24.2%
300万円程度	15.6%

- 実際に自宅を省エネルギーフォームする場合の課題

費用感がわからない	54.3%
補助金などがどこまでもらえるのかわからない	47.9%
自宅の光熱費や水道代などがどこまで安くなるのかわからない	44.2%

報道関係者
お問合せ先

(株)LIXIL 住宅研究所 マーケティング部
千明 和彦(ちぎら かずひこ)
TEL:03-5626-8251 携帯:070-5583-0039
MAIL:kazuhiko.chigira@lixil.com

株式会社 LIXIL 住宅研究所
本社:東京都江東区 代表取締役社長:加嶋 伸彦
事業内容:アイフルホーム、フィアスホーム、GLホーム
国内最大の住宅FCを展開

■調査結果(詳細)

Q1. 住まいの省エネルギーに補助金があることを知っていますか？ (SA)

	実数	比率
詳しく知っている	45	6.8%
詳細まではわからないが知っている	157	23.8%
聞いたことはあるがほとんど知らない	241	36.5%
まったく知らない	192	29.0%
わからない	26	3.9%
計	661	100.0%

Q2. 今後、節電・節水対策のため、現在のお住まいの省エネルギーを実施したいと思いますか？ (SA)

	実数	比率
すでに実施した	38	5.7%
ぜひ実施したいと思う	89	13.5%
できれば実施したいと思う	237	35.9%
あまり実施したくない	104	15.7%
まったく実施したくない	74	11.2%
わからない	119	18.0%
計	661	100.0%

Q3. 自宅で実施してみたい省エネルギーをいくつでもお選びください (MA) N=326

※Q2. で「ぜひ実施したいと思う」「できれば実施したいと思う」を選択した 326 人に質問

	実数	比率
断熱性の高い窓の採用	159	48.8%
建物全体の断熱性能の向上	125	38.3%
節水トイレの採用	124	38.0%
家庭用蓄電池の採用	118	36.2%
節水水栓の採用	109	33.4%
太陽光発電システムの採用	93	28.5%
高断熱の玄関ドアの採用	92	28.2%
断熱性の高い浴槽の採用	76	23.3%
その他	1	0.3%
わからない	13	4.0%

Q4. 実際に自宅の省エネルギーを行う場合、その費用はどの程度と考えていますか？ (SA)

※Q2. で「ぜひ実施したいと思う」「できれば実施したいと思う」を選択した 326 人に質問

	実数	比率
100万円以下	126	38.7%
200万円程度	79	24.2%
300万円程度	51	15.6%
400万円程度	14	4.3%
500万円以上	8	2.5%
その他	0	0.0%
わからない	48	14.7%
計	326	100.0%

Q5. 実際に自宅を省エネルギーする場合、課題をいくつかでもお選びください (MA) N=326

※Q2. で「ぜひ実施したいと思う」「できれば実施したいと思う」を選択した 326 人に質問

	実数	比率
費用感がわからない	177	54.3%
補助金などがどこまでもらえるかわからない	156	47.9%
自宅の光熱費や水道代などがどこまで安くなるかわからない	144	44.2%
省エネルギーが得意な事業者を見つけにくい	104	31.9%
省エネルギーを依頼する先がわからない	88	27.0%
工事期間がどこまでかかるのかわからない	83	25.5%
住まいの省エネのために何を実施すればよいのかの判断ができない(わからない)	69	21.2%
その他	2	0.6%
特になし	22	6.7%

■調査概要

・有効回答:661

・調査対象:一戸建てにお住まいの 20 歳以上の男性・女性で、今年の夏、自宅での節電に取り組もうと思っている方

	男性	女性	全体
実数	433	228	661
比率	65.5%	34.5%	100.0%

年代

	20代	30代	40代	50代	60代以上	全体
実数	21	51	94	239	256	661
比率	3.2%	7.7%	14.2%	36.2%	38.7%	100.0%

・調査時期:2022年6月27日から6月30日

・調査地域:全国(沖縄を除く)

	北海道	東北地方	関東地方	中部地方	近畿地方	中国地方	四国地方	九州地方	全体
実数	36	39	212	131	144	41	26	32	661
比率	5.4%	5.9%	32.1%	19.8%	21.8%	6.2%	3.9%	4.8%	100.0%

・調査方法:WEB調査(調査委託会社:株式会社ジャストシステム)

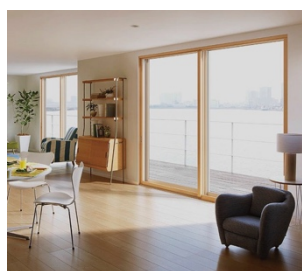
■省エネルギーのポイント

1)開口部(玄関・窓)の断熱性能の向上&高断熱材への交換

家の中で、最も熱の出入りが大きいのが「窓」と「玄関」といった開口部です。夏の冷房使用時には約7割、冬の暖房時には約6割の熱が開口部から逃げていってしまうというデータもあります。

この窓と玄関の断熱性能を向上することが住まい全体の断熱性能を高め、省エネ住宅を実現します。さらに、性能の高い断熱材への交換も省エネ性を高めます。

●内窓の取り付け



窓に内窓(インプラス)を取り付けて断熱性能を高めることで、窓から逃げる熱量を抑制します。

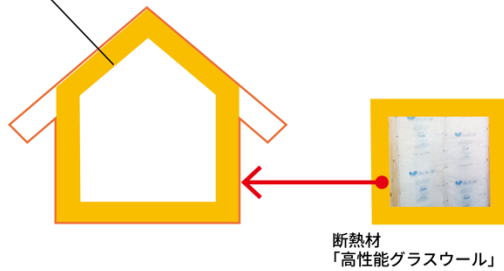
●玄関の取り替え



高い断熱性の玄関ドアに交換することで室内から逃げる熱量を抑制します。

●断熱材の交換

家から「熱が逃げにくく」します。



家全体(床・壁・天井)を性能の高い断熱材に交換することで、室内から逃げる熱量を抑制し、家中が快適になります。

2) 家庭内のエネルギーを最適にコントロールして、効率的に使う住宅ヘリフォーム

自然のエネルギーを活用する「太陽光発電システム」で電気をつくり、発電した電力を蓄える「蓄電池」を設置するとともにHEMS(家庭用エネルギー管理システム)で電力を見える化することで、エネルギーを賢く使うことができます。地球環境にも家計にもやさしい暮らしが可能です。



◆省エネリフォームには様々な補助金があります。

- ・こどもみらい住宅支援事業(リフォーム)
<https://kodomo-mirai.mlit.go.jp/>
- ・【全国対象】既存住宅における断熱リフォーム支援事業
<http://www.heco-hojo.jp/yR03/danref/index.html>
- ・長期優良住宅化リフォーム推進事業
https://www.kenken.go.jp/chouki_r/index.html
- ・次世代省エネ建材の実証支援事業
https://sii.or.jp/meti_material04/overview.html

◆当社概要

会社名 株式会社LIXIL住宅研究所
 代表者 代表取締役社長 加嶋 伸彦
 本社所在地 〒136-8535 東京都江東区大島2-1-1
 URL 【株式会社LIXIL住宅研究所】 <https://www.lixil-jk.co.jp/>



◆LIXIL住宅研究所 概要

住宅及びビル建材・設備機器の製造販売・住宅フランチャイズチェーンの運営など、総合的な住生活関連事業を展開するLIXILの一員です。
 住宅フランチャイズチェーン事業の運営を担う企業として、アイフルホーム、フィアスホーム、GLホームの3ブランドを展開し、国内最大級の住宅フランチャイズチェーン事業を展開しています。